

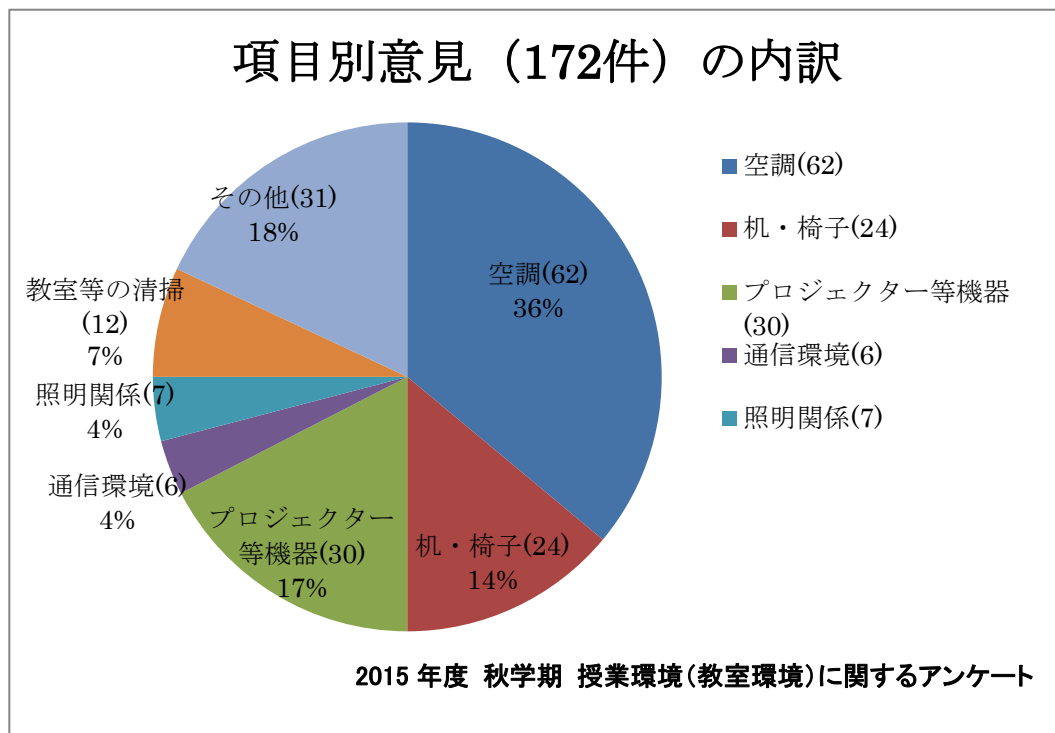
授業環境に関するアンケート（2015年度 秋学期）

学生の皆さんからのコメントへの回答

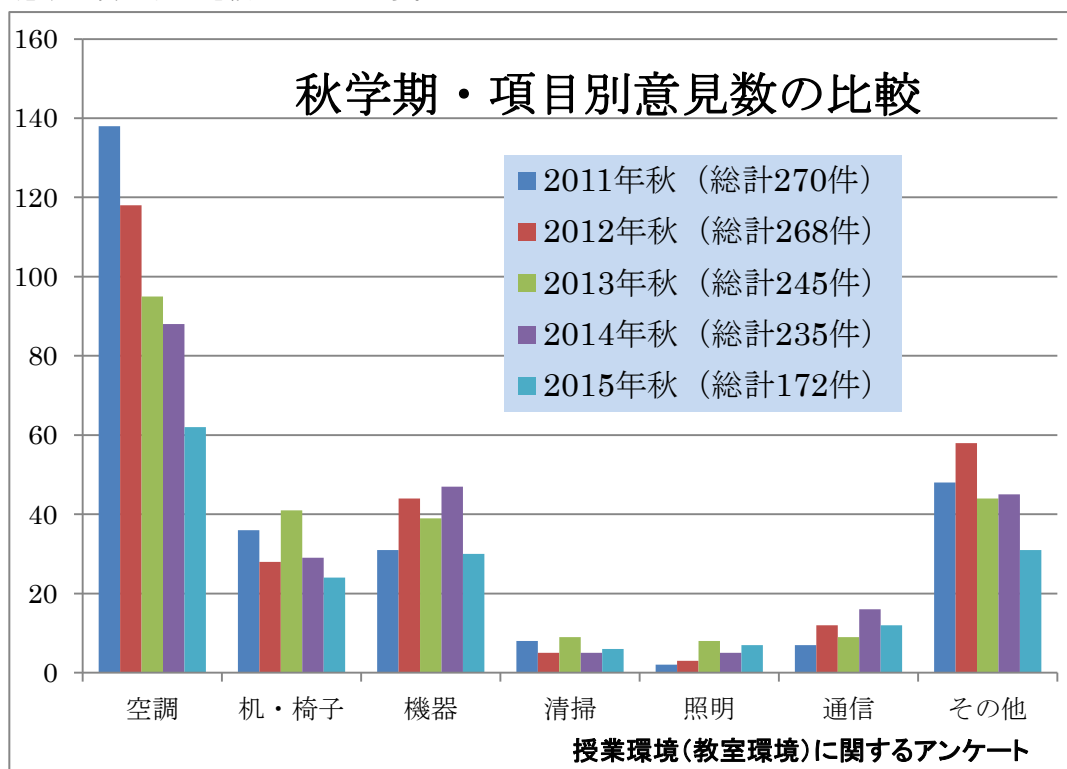
2016.3 教育推進センター

本年度12月に実施した「授業改善のためのアンケート」に合わせ、ALBOを通じて授業環境（教室環境）に関する意見聴取を実施した結果、皆さんから172件のご意見を頂きました。ありがとうございました。今後の教室設計や改善への大きなヒントをいただきました。

下記グラフは、授業環境に関するアンケートを項目別に集計したものです。



また、授業環境（教室環境）に関する意見聴取は2011年から始め今年で5年目となります。次のグラフは秋学期の結果を項目別に比較したものです。



上記の項目に沿って、代表的なものについて、現時点での回答をさせていただきます。

● 空調（冷房）に関する意見について ●

本学は「省エネ法」に基づく「指定工場」に認定され、省エネ活動の推進が義務付けられています。この法律により、年間エネルギー使用量を対前年1%削減する遵守義務が課せられており、電力消費量の高い教室の空調設定温度については集中管理としています。夏季は27℃、冬季は20℃を目処に室温調整を行っているのはそのためです。上記をご理解いただき、今後の中・長期的な施策をまとめてみました。

- ① 学生の皆さんからいただいたアンケートのうち、ご指摘のあった空調については順次改善を進めております。2013～2014年度にかけセンタービルおよび8・9号館全教室の空調設備を更新しました。2016年度は、名古屋4号館と豊田8号館、16号館の一部教室で更新工事を予定しています。
- ② 環境対策室・総務課・教務課が連携し、教室の最適温度を引き続き調査し、いただいた意見を参考にしながら対応を検討します。
- ③ 教室内の着席位置によっても体感温度が異なることが考えられます。エアコンの気流をより拡散させるため、新設機種より吹出口を従来の2方向式から4方向式の物を採用しています。

● 椅子に関する意見について ●

椅子の座り心地などに関するご意見を多数いただきました。1号館の教室には、皆さんのご意見を反映した座席パット付の椅子が設置されています。旧タイプの据付型椅子が設置されている2号館は2016年度、センタービルは2017年度に更新を計画しています。また、壊れている椅子に関しては早期に発見し、対応していきます。現在教室の定期点検（月1回程度）を実施しており、故障物件の早期発見・解決を図っています。

● 照明の消灯時刻について ●

教室における自動消灯は、前述の省エネの一環として、講義終了後5分後に実施しております。引き続き皆さんのご理解をいただきたいと思います。

電球交換に関するご指摘については、長期間放置することがないように、定期点検時の確認を徹底します。また、急な球切れなど連絡が入り次第、対応しますので教務課等へご連絡ください。

● マイク・プロジェクター等機器について ●

定期的に点検・調整を行っています。また、急な故障や動作不良については、教務課にて随時対応を行います。2016年度は、マイク設備（名古屋0704、0705、0706、豊田824、825、855）、AV機器（名古屋544、554、563、豊田812、827、828）、センタービルと4号館ゼミ教室のディスプレイについて更新を予定しています。

● 教室の清掃について ●

黒板や教卓、机上を含めた教室内のゴミ等の撤去は毎日実施しております。また、ご指摘の多かった机上の落書き清掃に関しては、月2回実施しています。清潔で快適な環境を守るため、学生のみなさんも公共の場でのマナーを意識し、あたり前のことである「机上には落書きをしないこと」「ゴミはゴミ箱に捨てること」を心がけてください。

● ネットワーク環境について ●

2016年度夏休期中に、全学のWi-Fiアクセスポイントを教室中心に増設を計画しています。

本アンケート実施を通じて、教育環境がより良いものになるようにしてまいりますので、今後ともアンケートにご協力ください。

以上